

授業科目 生活援助技術Ⅱ

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修選択）
岡田 史、星 紀恵子		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	60
【概要・一般目標：G10】 尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力引き出したり、見守ることを含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識について習得する。 ○自律に向けた入浴・清潔保持の介護					
【学習目標・行動目標：SB0】 1) 身だしなみの意義と目的について理解ができる 2) 入浴の意義と目的について理解できる 3) 入浴利用者観察の視点について学ぶ 4) 様々な入浴用具が使えるようになる 5) さまざまな状況の人への入浴の援助を計画することができる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	身だしなみの意義と目的			1	講義
2	入浴の意義と目的			1	講義
3	入浴環境の実際			3	講義
4	入浴に関連した福祉用具の種類と実際			3	講義
5	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（1）			5	実技演習
6	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（2）			5	実技演習
7	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（3）			5	実技演習
8	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（4）			5	実技演習
9	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（5）			5	実技演習
10	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（6）			5	実技演習
11	入浴の基本的な技法			5	実技演習
12	入浴の基本的な技法			5	実技演習
13	入浴の基本的な技法			5	実技演習
14	入浴の基本的な技法			5	実技演習
15	一般家庭浴槽での入浴			4	実技演習
16	一般家庭浴槽での入浴			4	実技演習
17	施設での個浴での入浴			4	実技演習
18	施設での個浴での入浴			4	実技演習
19	施設での座位浴槽での入浴			4	実技演習
20	施設での座位浴槽での入浴			4	実技演習
21	施設での機械浴槽での入浴			4	実技演習
22	施設での機械浴槽での入浴			4	実技演習
23	洗髪の技法			4	実技演習
24	洗髪の技法			4	実技演習
25	手浴・足浴の技法			4	実技演習
26	手浴・足浴の技法			4	実技演習
27	陰部の洗浄			4	実技演習
28	陰部の洗浄			4	実技演習
29	実技まとめ			5	実技演習
30	実技まとめ			5	実技演習
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席・実技や演習への参加態度・実技で評価		実技が中心の授業となりますので、動きやすい服装と上履きが必要です。 テキストは現在選考中ですので、決定次第お知らせいたします。			